

新冠こたにがわ学園

創立5周年記念式典開催



10月3日、字若園の児童自立援助ホーム新冠こたにがわ学園が創立5周年を迎え、小竹町長や地元の関係者ら約90名が出席する中、記念式典が開催されました。
式典では、同校の運営者であるNPO法人「誠心会」小谷川理事長の挨拶のあと、これまで学園の運営に貢献してきた地元の関係者ら33名に感謝状の贈呈を行いました。

静内高校2年

楢川徳都さん 2年連続国体出場



10月4日、静内高校2年の楢川徳都さんが、昨年に続き2015わかやま国体の少年団体馬術競技に北海道代表として出場しました。
楢川さんは、23日に小竹町長を訪れ「皆さんの応援のおかげで大会に出場することができました。今後も乗馬を続け、将来は馬に関わる仕事をしたいです」と日頃の感謝と今後の抱負を述べました。

初心者向け燻製講座

好評につき追加開催



10月8・15日の両日、社会教育課が主催する平成27年度生涯学習講座として、初心者を対象とした燻製講座が開かれました。
この講座は、普段は参加が少ない男性も興味を持ちやすい内容にと企画されたもので、当初は1回のみ開催予定でしたが、申し込みを始めるにすぐに定員に達したことから、翌週に追加講座を開くこととなりました。
講師は、字東町でラーメン店「喜一郎」を営む松本健一店主で、講座では、最初に段ボールで簡易な燻製器を作り、参加者が持参した食材を乾燥させ、その後、燻製器を使って約1時間スモークし、燻製を作りました。

新冠消防団秋季消防演習

日頃の訓練の成果を披露



10月18日、日高中部消防組合新冠消防団の秋季消防演習が行われ、消防団員66名が参加しました。
演習は消防署新冠支署裏の訓練場で行われ、小隊訓練と合同火災防衛訓練では、息のあったチームワークを披露しました。
また、新冠支署に配備されている消防資機材などの展示も行われました。

新冠町地域商品券

好評につき第2弾を販売



10月18日、商工会から今年度2回目となる、新冠町地域商品券が発売されました。
今回の商品券は、字朝日の大谷淳さんが墨絵で描いたサラブレッドと鷹を、字東泊津の古川昌広さんがデザインしたもので、新冠らしいデザインが特徴的となっています。
商品券の有効期限は1月31日までで、町内の指定された店舗で使用できます。

スポットライトを浴びて熱唱 老人クラブ連合会芸能発表大会



10月9日、レ・コード館で、新冠町老人クラブ連合会主催の芸能発表大会が開かれ、カラオケやダンス、ハーモニカの演奏が行われました。
大会の一番の見どころは、54名が出場するカラオケ大会で、参加者がまばゆい衣装に身をまとい「さらばハイセイコー」などの持ち歌を熱唱すると、客席からは大きな拍手が沸き起こっていました。

新冠町の文化の祭典

町民文化祭開催

今年もレ・コード館を会場に、新冠町文化協会主催による第46回新冠町民文化祭が開かれました。
10月18日は、町民ホールで芸能発表会が開かれ、ダンスや舞踊、民謡、合唱、太鼓など17団体が日頃の練習の成果を披露しました。



新冠で一緒に農業をしませんか？

農業者婚活ツアー開催



10月10・11日の2日間、新冠町地域担い手育成総合支援協議会主催の「農業者婚活ツアーin新冠」が開かれ、農業青年者12名が参加しました。
この企画は、持続的な農業経営推進のための事業として計画され、当日は、札幌などから13名の女性が参加し、男性陣がエスコートする中、ピーマンの収穫体験や交流会などで楽しい時間を過ごしました。

最終日もたくさんの人だから

今年度の軽トラ市が終了



10月31日、6月に始まった軽トラ市が最終日を迎え、今年度の営業を終えました。
軽トラ市は、収穫したばかりの新鮮な野菜を農家から直接購入できることが好評で、毎週多くの利用者が両手いっぱい野菜を買いました。
最終日は一年間の感謝を込めたじゃが芋やピーマンなどのため放題などが行われ、買い物客の行列ができました。

ほのぼのスタンプラリー抽選会

昨年の2倍の申し込み



10月30日、町内の観光施設を巡る「ほのぼののスタンプラリー2015」の抽選会が開かれました。
にいかつぷ観光協会主催のこの事業は、今年度は現金10万円などの景品が加わったこともあり、昨年の2倍の1177名の応募がありました。
抽選会には実行委員7名が集まり、抽選箱から当選者の名前を引き当てていきました。